

指定管理者による公の施設の管理状況評価（令和7年度分）

施設	名 称	栃木市出流ふれあいの森
	所 在 地	栃木市出流町417
	施設内容	森林公園の管理
指定管理者	名 称	みかも森林組合
	所 在 地	佐野市戸室町685-1
	主な業務内容	組合員のための林業指導、支援等

（１）平等利用の確保とサービス向上の取組み

評価要素	①	施設の設置目的や特性に基づいた施設運営の基本方針が明文化され、職員が適切に理解しているか					
	②	施設予約や利用方法等について、市民の誰もが利用しやすい利便性と平等性確保の配慮がなされているか					
	③	アンケート調査等により、利用者等の意見を把握し、運営に反映させる取組みを行っているか					
	④	利用者等からの苦情や意見などに対し、適切な取組みを行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値		
	アンケート数			50件	20件		
	利用者意見反映数			1件	1件		
	利用者案内掲示数			2ヶ所	3ヶ所		
	利用者満足率			85%	90%		
	業務改善数			1件	1件		
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	25	Ⅲ	0.6	15	Ⅱ	0.8	20
指定管理者コメント	①森林の持つ多目的機能により、森林の空間を最大限利用することで、公園の維持や保全に当たっています。その目的については雇用時に説明しています。 ②市民、他県民、減免対象者の利用も平等に対応しています。 ③アンケートの結果により職員間で対応できるものは、ただちに対処しています。 ④賃金支払日（月末）今月の反省点の確認、翌月の課題を提供し職員教育を実施しています。						
施設所管課コメント	【評価要素】①施設の設置目的や特性については、従業員教育を通して理解の促進が図られている。②施設予約は電話受付で行っており、利用承認・使用料の決定は平等に行われている。③施設内にアンケート回収箱を設置しており、簡易なものについては速やかに対応し、予算措置が必要なものについては適宜農林整備課と協議をおこなっている。④令和7年度において大きな苦情はない。【管理状況評価指標】令和7年度におけるアンケート回答数は20件と計画値を下回る値であったが、利用者満足率は90%と高い。利用者へ向けた案内掲示は、新たに掲示を増やして施設利用者に周知しており評価できる。利用者の意見反映については除草作業を実施し、施設内の環境を改善した。ほとんどの評価指標で計画値を上回っていること、利用者が快適に利用できるような施設運営をしていることを考慮し「評価ランクⅡ」とした。						

(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み						
評価要素	①	施設の設置目的に基づいた事業計画通りに管理運営をしているか				
	②	広報活動等（広報紙、ケーブルTV、ホームページ、SNS等）による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	③	開館時間の延長及び新規事業等による新規利用者の増加に向けた、効果的な取組みを行っているか				
	④	地域住民や関係団体等との連携や協働による事業等、利用者や地域住民の満足度を高める取組みを行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値
	利用者数（入込者数）			16,000人		12,335人
	広報紙発行数（本所）			10,000部		3,676部
	地域との協働事業数			2回		2回
	協働等事業参加者数			10人		10人
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	①本年も年間を通じてお客様に利用いただくことができました。 ②本所発行のみかも便りへの掲載や、ホームページによる情報発信等を行っています。 ③新規利用者の増加に向けた新規事業等の取組は実施しませんでした。当施設は他のキャンプ場と比較すると、利用料金が格安なのでリピーターの利用者が多い傾向にあります。そのため施設内の管理を怠らないよう努力しています。 ④地元観光協会との連携により、観光会主催にイベントに参加し、新規利用者の増加に取り組んでいます。					
施設所管課コメント	【評価要素】 ①事業計画に基づく適正な管理運営を行っている。 ②組合広報誌への記事掲載や組合ホームページにより施設の周知が図られている。 ③新規利用者の増加につながる新規事業やPRを期待する。 ④新規利用者の獲得に向けて関係団体との連携事業を実施したことは評価できる。 【管理状況評価指標】 他団体との協働事業の実施により地域連携の強化と利用者数の増加を図ったことは評価できる。計画値を下回る実績値も見受けられるが、利用者数は野生動物の動きが例年よりも活発となり、報道等で発信されたことによる影響もあるものと考え「評価ランクⅢ」とした。					

(3) 施設経費の削減の取組み						
評価要素	①	指定管理料、利用料金等の収支手続について、適切で透明性の高い管理をしているか				
	②	サービスの質を確保した経費削減の取組みを行っているか				
	③	清掃、警備、保守点検など、業務の一部委託等をする場合、複数業者からの見積合わせなど、経費削減等に考慮して適切に行っているか				
	④	施設、備品等の管理について、適切に維持管理し、省エネ、省資源、環境配慮物品の購入など環境への配慮を適切に行っているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	経費削減額			50,000円	126,976円	
	経費削減率			7.5%	36.4%	
	見積合せ実施数			1件	1件	
	施設修繕数			1件	2件	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	15	I	1.0	15	I	1.0
指定管理者コメント	①利用料金は予約時に説明し、受付時に徴収しています。専用通帳で管理しています。 ②平日と土、日のシフト制を採用し、G.Wなどの大型連休には本所から応援で対応しており、それに伴うサービスの質の低下は無いと思います。 ③同一業者と長く委託している問題もありますが、それによる委託先の業者の長年の目や経験があり、設備の異常の早期発見が期待できるといった面もあることから、複数業者からの見積合わせを行いにくい状況であり、今後の検討課題です。 ④建物の補修は随時、可能な限り交換補修を実施しています。					
施設所管課コメント	【評価要素】 ①利用料金は受付時に現金で徴収し、指定管理料及び食堂売上等の他の収入金と併せて指定管理用口座に預入し、それぞれ収入金の整理票を用いて管理している。 ②状況に応じて直営と業務委託を使い分け、費用対効果の向上を図っている。 ③隔地であることから、業務を発注する際に競合可能な事業者は限定される。 ④利用者にゴミ分別の案内を交付し、環境への配慮が認められる。施設内のごみ集積場も適切に管理されている。 【管理状況評価指標】 直営・委託の使い分け等、サービスの質の低下を招くことなくコスト削減の取組がみられる。とくに施設の維持補修について軽微なものは直営で実施し経費削減を図っていることは評価できる。修繕・備品更新の判断を適切に行った結果、物価高騰が進む中においても計画値を上回る経費削減へ繋がっているため、「評価ランクⅠ」とした。					

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み						
評価要素	①	施設の適正管理に必要な職員の配置及び管理運営体制が確保されているか				
	②	職員の望ましい勤務形態及び育成指導、研修等が十分に確保されているか				
	③	職員の福利厚生は充実しているか				
	④	団体の財政状況等は健全であるか　＜別紙参照＞				
	⑤	各種税金や社会保険料等は適切に納められているか				
管理状況評価指標	指標名			計画値	実績値	
	人員配置数			3人	2人	
	研修会開催数			2回	1回	
	研修会参加者数			10人	6人	
	勤務時間数（1人当り）			40時間/週	35時間/週	
	経営収支比率（令和7年度決算値）			100%	103%	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）	
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数
	20	Ⅲ	0.6	12	Ⅲ	0.6
指定管理者コメント	①極力地元からの職員での対応を心掛けておりますが、唯一の地元職員であった総括責任者も地元から離れてしまったため、遠方からの通勤でよりコスト高になっています。 ②月末の会議を実施し、研修として他の指定管理者施設へ派遣し、相互研修を実施しています。 ③就業時間や賃金単価、有給休暇等の見直しを現場の要望を考慮し、3年度から新たな就業規則が適応されています。また令和7年10月より栃木県の最低賃金が改定されたことに伴い、パート従業員の賃金をアップしました。 ④燃料費や光熱費が高騰し、厳しい経営状態が続いています。 ⑤各種税金、社会保険は完納です。					
施設所管課コメント	【評価要素】 ①週末・平日・繁忙期でそれぞれの必要人数に応じた体制をとっている。 ②月末の打合せ時に情報・認識の共有を図っている。 ③社会情勢に応じパート従業員の賃金アップを実施した。 ④経常収支比率103%(令和6年度決算)。 ⑤適切に納入されている。 【管理状況評価指標】 研修会の開催回数、人数等計画値を下回る実績値が見受けられるが、適切な人員配置、研修会の開催、経常収支比率の改善がみられ、施設の管理を安定して行うための取組みがなされていることから「評価ランクⅢ」とした。					

(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み							
評価要素	①	日常の安全点検及び法定点検等の安全対策を行っているか					
	②	緊急時の危機管理体制等が確立されているか					
	③	避難訓練や防災訓練を適切に行っているか					
	④	具体的な個人情報保護対策を行っているか					
管理状況評価指標	指標名			計画値		実績値	
	安全定期点検実施回数			2回/年		2回/年	
	事故発生件数			0件		0件	
	訓練実施回数			2回		1回	
	訓練参加者数			10人		9人	
評価	配点	第1次評価（指定管理者評価）			第2次評価（施設所管課評価）		
		評価ランク	評価指数	評価点	評価ランク	評価指数	評価点
	20	Ⅱ	0.8	16	Ⅲ	0.6	12
指定管理者コメント	①昨年度同様に施設の巡回は、毎日目視で実施しています。また遊具の点検は上半期中心に年3回実施し、事故の発生を防いでいます。引き続き消毒、手洗い等の基本的な感染症対策は継続しています。 ②緊急連絡網を作成し、管理棟への掲載や従業員への周知の徹底を行いました。 ④宿泊者名簿は金庫で保管し、個人情報の管理に努めています。						
施設所管課コメント	【評価要素】 ①施設の老朽化に伴い、安全対策がより一層重要となってくるが、日常安全点検に加え、ローラーすべり台等遊具については年3回の定期点検により適切な対応がなされている。 ②緊急時の危機管理体制は確立されている。 ③実施されている。 ④利用者の個人情報は宿泊者名簿に記載され、金庫にて保管・管理されている。 【管理状況評価指標】 訓練の回数が予定より少なかったものの、事故も無く、安全意識を高く持った運営ができているため「評価ランクⅢ」とした。						

評価結果	配点	第1次評価点 (指定管理者評価)	第2次評価点 (施設所管課評価)	第3次評価点 (選定委員会評価)
(1) 平等利用の確保とサービス向上の取組み	25	15	20	18.7
(2) 施設の効用を最大限に発揮する取組み	20	12	12	13.3
(3) 施設経費の削減の取組み	15	15	15	14.3
(4) 施設の管理を安定して行うための取組み	20	12	12	13.4
(5) 施設の安全対策、危機管理体制の取組み	20	16	12	14.7
評価点合計	100	70	71	74.4
総合評価		B (良)	B (良)	B (良)

第3次評価（選定委員会評価）

選定委員会コメント

- ・施設管理においてアンケートは重要であるが、計画値、実績値ともにあまり多くないため、増やす努力をしてもらいたい。
- ・地元観光協会と連携して新規利用者の増加に取り組んでいる点は評価したい
- ・さらなる集客のため、SNSを活用した広報活動等に積極的に取り組んでももらいたい。
- ・施設管理等の業務発注に当たり、同一業者に長く委託している点については、折をみて具体的に検証してもらいたい。
- ・利用者の安全確保のため、毎日の見回りや定期点検等を実施している点は評価したい。

(4) 施設の管理を安定して行うための取組み

《 別 紙 》

⑤ 団体の財政状況等は健全であるか

直近3カ年の情報を記入してください。

決算年次	R4年3月	令和5年3月	令和6年3月
資産総額	550,696,369	618,682,361	550,838,546
売上高	322,930,742	424,898,916	364,684,119
経常利益	125,246,015	125,460,379	126,229,759
当期利益	10,084,615	22,879,436	8,113
経常収支比率	103.5%	105.8%	103.0%

※ 経常収支比率について

本指標は、会社の資金繰りの実態を示す指標です。

この数値が100%未満であると銀行借入などをしなければ営業活動ができなくなるといわれているものであり、経常損失が生じていることを意味します。

決算年次	R4年3月	令和5年3月	令和6年3月
経常費用	314,462,840	405,447,707	354,577,724
経常収益	325,507,155	428,980,823	365,524,740
経常収支比率	103.51%	105.80%	103.0%

○経常収益（営業収益＋営業外収益）÷経常費用（営業費用＋営業外費用）×100で求めます。

指定管理者コメント

林業団体を取り巻く状況は、林業労働者の減少、高齢化により、当組合の経営も厳しいものがあります。しかしながら県南地区唯一の林業団体として、広大な面積の森林を守り、各種補助事業を導入し組合員への利益還元に努めています。